

教育目標
自ら学ぶ生徒
心豊かな生徒
たくましい生徒

めざす生徒の姿

- 1 何事にも目標を持って粘り強く取り組む。
- 2 励まし合い、認め合い、正しい判断ができる。
- 3 最後までやり遂げるくじけぬ強い意志を持つ。

学校経営の方針

常に生徒を第一に考え、一人ひとりの生徒が学校生活に希望を持ち、何事にも意欲的に取り組み、生徒が『楽しく、喜んで登校できる』学校づくりに努める。

重点目標

- 1 わかる、できる、身につく授業を実践し、学力の向上に努める。
- 2 学習意欲を喚起させる学習環境の整備に努める。
- 3 感謝と思いやりの心の育成に努める。
- 4 心身の健康増進と教育環境の整備に努める。
- 5 保護者や地域より信頼される学校づくりに努める。

本年度の努力目標

**学力の向上
学習意欲の喚起**

- 1 授業時数を確保します。
 - ・補欠授業の削減
 - ・50分の授業時間の保証(2分前着席)
 - ・新学習指導要領の完全実施
- 2 学力の向上を図ります。
 - ・個に応じた指導の推進
 - ・話を聞く態度の育成
 - ・まとめの時間の確保
 - ・家庭学習の習慣化
 - ・目標を明確にした授業の展開
 - ・学ぶ意欲を高める授業(導入の工夫)
 - ・板書の工夫とノート指導の充実
 - ・標準的な学力テストの実施
 - ・自学時間の確保(放課後)
- 3 授業力の向上に努めます。
 - ・校内研究授業の実施
 - ・教材研究の充実
 - ・積極的な「校外研修」への参加

感謝と思いやりの心

- 1 道徳の時間の充実に努めます。
 - ・指導の重点化(自主自立、生命を尊重する心、反省と向上)
- 2 体験的活動を推進します。
 - ・生徒活動の活性化(地域ボランティア等)
 - ・生徒とともに活動
 - ・常に生徒に寄り添い、円滑な人間関係づくり
- 3 生徒の自主性を尊重します。
 - ・生徒主体の学校行事
 - ・生徒会活動の活性化
- 4 教育相談体制の充実に努めます。
 - ・スクールカウンセラーの活用
 - ・特別支援教育コーディネーター
 - ・教育相談しやすい環境づくり
 - ・心のケアへの対応

健康増進と環境整備

- 1 部活動の振興に努めます。
 - ・上位大会への出場
 - ・各種大会への参加
 - ・感謝の心の育成
- 2 健康に対する自己管理能力を高めます。
 - ・欠席・遅参・早退の減少
 - ・保健指導、食育指導の実施
 - ・自己管理能力の育成
- 3 校舎内外の美化に努めます。
 - ・積極的な清掃活動の実践(無言清掃)
 - ・掲示教育の充実(季節にあった掲示)
- 4 事故のない環境を作ります。
 - ・生徒・教職員の交通事故の絶無
 - ・危険箇所の点検と修繕
 - ・非行事故の未然防止
 - ・関係機関との連携
 - ・学校環境衛生の維持と改善

信頼される学校づくり

- 1 地域との交流を図ります。
 - ・総合的な学習の時間での地域講師の活用(地域交流事業等)
 - ・学校施設の開放(社会体育等)
- 2 保護者との連携を図ります。
 - ・PTA活動への積極的な参加(教育環境の整備充実、地域補導活動等)
 - ・各種だよりによる共通理解
 - ・懇談会の実施や電話訪問による情報発信
- 3 情報の共有化に努めます。
 - ・学級通信や学年通信の発行
 - ・学校評議員・保護者による評価の公表
- 4 公教育に携わる自覚と責任ある言動に努めます。
 - ・生徒の健全育成のための教師の自覚
 - ・生徒の身近にいる大人としての自覚
 - ・定期的な服務倫理委員会の実施と充実